

工 事 番 号							
設計年度	令和5年度	普通河川本谷川河川改良工事 三原市 沼田三丁目					
施工月日	令和 年 月 日						
施工方法	請 負						
工事期間							
工 事 概 要				起 工 理 由			
施工内容 施工延長 L=60.9m 嵩上げコンクリート工 L=60.9m 舗装工 A=31m ² 構造物取壊し工 一式							

仕 様 書

特記仕様書

第1章 総則 第1節

適用

- 1 本特記仕様書は、三原市沼田三丁目 普通河川本谷川河川改良工事に適用する。
- 2 本特記仕様書に記載のない事項については、次によるものとする。
 - ・ **土木工事共通仕様書（令和4年8月）広島版**
 - ※ 土木工事共通仕様書は「広島県の調達情報」に掲載している。
<https://chotatsu.pref.hiroshima.lg.jp/>
 - ・ その他関連規格類

第2節 情報共有システム

- 1 本工事は、受発注者間の情報を電子的に交換・共有することにより、業務の効率化を図る情報共有システムの対象である。なお、運用にあたっては「広島県工事中情報共有システム運用ガイドライン」（以下「ガイドライン」という。）に基づき実施すること。
- 2 本工事で使用する情報共有システムは次とする。
 - 広島県工事中情報共有システム
<https://chotatsu.pref.hiroshima.lg.jp/asp/index.html>
- 3 監督員及び受注者が使用する情報共有サービスのサービス提供者（以下「サービス提供者」という。）との契約は、受注者が行い、利用料を支払うものとする。
- 4 なお、工事完成時については、提出する必要がある工事成果品を電子納品すること。また、試行期間中は工事検査を紙媒体で受検することから、受注者は、工事成果品1部を紙媒体により提出すること。
- 5 受注者は、監督員及びサービス提供者から技術上の問題点の把握、利用にあたっての評価を行うためアンケート等を求められた場合、協力しなければならない。

第3節 法令及び条例等の遵守

- 1 次の内容について、施工計画書の「その他」項目に記載すること。
 - (1) 工事の実施にあたり、発注者から明示された、又は、受注者が行うべき『法令及び条例等に基づく各種手続き及び許可承諾条件』
 - (2) 上記(1)の内容について『不測の事態等が生じた場合の対応方法』
 - (3) 上記(1)、(2)の内容について『現場作業に従事する者に対する周知の方法』
- 2 「施工方法」等の関連する項目に、許可承諾条件等を適切に反映すること。
- 3 『法令及び条例等に基づく各種手続き及び許可承諾条件』等の変更が生じた場合は、施工計画書の内容に重要な変更が生じたものとし、変更施工計画書を提出すること。

第4節 建設副産物

本工事における建設副産物の取扱いについては、土木工事共通仕様書1-1-1-19 建設副産物「4. 再生資源利用計画」、 「5. 再生資源利用促進計画」及び「6. 実施書の提出」によらず、次のとおり取り扱う。

1 再生資源利用計画及び再生資源促進計画

受注者は、コンクリート、コンクリート及び鉄から成る建設資材、木材、アスファルト混合物等を工事現場に搬入する場合には、法令に基づき、再生資源利用計画を作成し、施工計画書に含め監督職員に提出しなければならない。また、受注者は、建設発生土、コンクリート塊、アスファルト・コンクリート塊、建設発生木材、建設汚泥又は建設混合廃棄物等を工事現場から搬出する場合には、法令に基づき、再生資源利用促進計画を作成し、施工計画書に含め監督職員に提出しなければならない。なお、その内容に変更が生じたときは、速やかに利用計画及び促進計画を変更し、監督職員に報告しなければならない。

2 計画の掲示及び公表

受注者は、1の再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を工事現場の見やすい場所に掲示（デジタルサイネージによる掲示も可）し、公衆の閲覧に供するとともに、インターネットの利用により公表するよう努めるものとする。

現場掲示様式については、次のURLを参考に作成すること。

https://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/region/recycle/d03project/d0306/page_03060101credas1top.htm

3 実施書の提出

受注者は、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を作成した場合には、工事完了後速やかに実施状況を記録した再生資源利用実施書及び再生資源利用促進実施書を監督職員に提出しなければならない。なお、受注者は、再生資源利用実施書及び再生資源利用促進実施書の作成後、工事完成から5年間保存しなければならない。

4 工事現場の管理体制

受注者は、再生利用の促進を行うため、工事現場における建設副産物責任者を置くことにより、管理体制を整備するとともに、当該責任者に対し、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画の内容について現場担当者の教育を十分行うこと及び、関係する他の施工者及び資材納入業者もこれを周知徹底することを指導するものとする。

第5節 現場代理人の常駐義務の緩和

特記仕様書（共通事項）第1章 総則 第4節 現場代理人の常駐義務の緩和によらず、次のとおり取り扱う。

監督職員等と携帯電話等で常に連絡がとれることに加え、次に掲げるいずれかの事由に該当する場合には、建設工事請負契約約款第10条第3項に規定する「現場代理人の工事現場における運営、取締り及び権限の行使に支障がなく、かつ、発注者との連絡体制が確保されると認めた場合」として取り扱う。

- (1) 請負金額が4,000万円（建築一式工事にあつては、8,000万円）未満
- (2) 契約締結後、現場事務所の設置、資機材の搬入又は仮設工事等が開始されるまでの期間
- (3) 建設工事請負契約約款第20条第1項又は第2項の規定により、工事の全部の施工を一時中止している期間
- (4) 橋梁、ポンプ、ゲート、エレベーター等の工場製作を含む工事であつて、工場製作のみが行われている期間
- (5) 前3号に掲げる期間のほか、工事現場において作業等が行われていない期間
- (6) その他、特に発注者が認めた期間

第2章 施工条件

第1節 工程

- 1 地下埋設物・埋蔵文化財の事前調査
- | | |
|------|---|
| 調査項目 | 地下埋設物 |
| 調査時期 | 工事施工前に試掘を行うこと。（支障物件が発見された場合は、監督員と協議すること。設計変更の対象とする） |
| 移設期間 | |

第2節 用地

- 1 現場の復旧
原形復旧とする。

第3節 公害対策

- 1 事前・事後調査
- | | |
|------|---|
| 調査区分 | 事前・事後及び工事施工中も大きな被害がある旨の申し出を受けた場合、監督員と協議の上調査すること。
（設計変更の対象とする。） |
| 調査区分 | |
| 調査時期 | 施工前・施工中・施工後（1ヶ月以内） |
| 調査内容 | 柱，屋根，壁，基礎，建具等の傾斜，損傷状況 |
| 範囲 | 監督員と協議するものとする |
- 2 粉じん防止
- | | |
|------|----------|
| 管理内容 | 粉じん防止の散水 |
| 範囲 | 工事作業範囲 |

第4節 安全対策

- 1 交通誘導員・警戒船・保安要員
作業期間中の交通誘導員は関係工種において2（人／日）を見込んでいる。

第5節 工事用道路

- 1 一般道路
- | | |
|----------|--|
| 使用期間 | 工事施工期間 |
| 使用時間 | 8時～17時 |
| 工事中・後の処置 | 随時 清掃，工事後 舗装欠損部補修（工事前・後の写真により監督員と協議すること。設計変更の対象とする。） |

第6節 盛土

1 流用土 (工事内流用)

本工事の施工により発生する土は、当該工事の施工に流用するものと見込んでいる。

2 購入土 (搬入) (建設発生土リサイクルプラントが製造した処理土)

本工事では、盛土施工時の不足分について土砂購入を見込んでいる。

- (1) 当該工事に使用する購入土は、建設発生土処分先一覧表に掲載された建設発生土リサイクルプラントが製造した処理土(改良土を含む。)を使用するものとする。積算にあたっては、運搬費と処理土購入費(工場渡し)の合計が最も経済的になるものを見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き購入土に要する費用(単価)は変更しない。
- (2) (1)により使用することとしている処理土について、何らかの事情によりその使用が困難である場合は、設計図書の内容について監督員と協議すること。
- (3) 使用する処理土がセメント及びセメント系固化材を使用した改良土の場合、「セメント及びセメント系固化材を使用した改良土の六価クロム溶出試験実施要領(案)」に基づき、建設発生土リサイクルプラントから試験結果の提示を受けるとともに、施工後に六価クロム溶出試験を実施し、試験結果(計量証明書)を提出するものとする。

第7節 建設副産物

1 産業廃棄物の場外保管

当該工事により発生する産業廃棄物を事業場の外(建設工事現場以外の場所)において300m²以上の面積で保管する場合には、保管場所を所管する都道府県知事又は政令市長に事前の届出を行うこと。また、届出事項を変更する場合は事前に変更届を、保管をやめたときは30日以内に廃止届を提出すること。ただし、産業廃棄物処理業等の許可施設における保管は届出対象外とする。

第8節 その他

1 工事用機資材の仮置き

受注者が責任を持って管理すること。なお、借地料等については受注者の負担とする。

2 法定外の労災保険の付保

- 1 本工事において、受注者は法定外の労災保険に付さなければならない。
- 2 受注者は、建設工事請負契約約款第54条(火災保険等)に基づき、法定外の労災保険の契約締結したときは、その証券又なこれに代わるものを速やかに監督職員に提示しなければならない。
- 3 法定外の労災保険は、政府の労働災害補償保険とは別に上乘せ給付等を行うことを目的とするものであり、(公財)建設業福祉共済団、(一社)建設業労災互助会、全日本火災共済協同組合連合会、(一社)全国労働保険事務組合連合会又は保険会社との間で、労働者災害補償保険法に基づいて契約を締結しているものとする。

第3章 設計金額

第1節 排出ガス対策型建設機械の使用促進

土木工事共通仕様書（令和4年8月 広島版）『1-1-1-31 環境対策』で使用を義務付けている排出ガス対策型建設機械においては、排出ガス対策型（第2次基準値）以上の建設機械の使用に努めること。

なお、使用する排出ガス対策型建設機械について、基準値による設計変更は行わない。

第4章 工事保険等

第1節 法定外の労災保険の付保

- 1 本工事において、受注者は法定外の労災保険に付さなければならない。
- 2 受注者は、建設工事請負契約約款第54条に基づき、法定外の労災保険の契約締結したときは、その証券又はこれに代わるものを速やかに監督職員に提示しなければならない。
- 3 法定外の労災保険は、政府の労働災害補償保険とは別に乗せ給付等を行うことを目的とするものであり、（公財）建設業福祉共済団、（一社）建設業労災互助会、全日本火災共済協同組合連合会、（一社）全国労働保険事務組合連合会又は保険会社との間で、労働者災害補償保険法に基づいて契約を締結しているものとする。

第5章 その他

本特記仕様書及び設計図書に明示していない事項または、その内容に疑義が生じた場合は、監督員の指示を受けること。

工事数量総括表

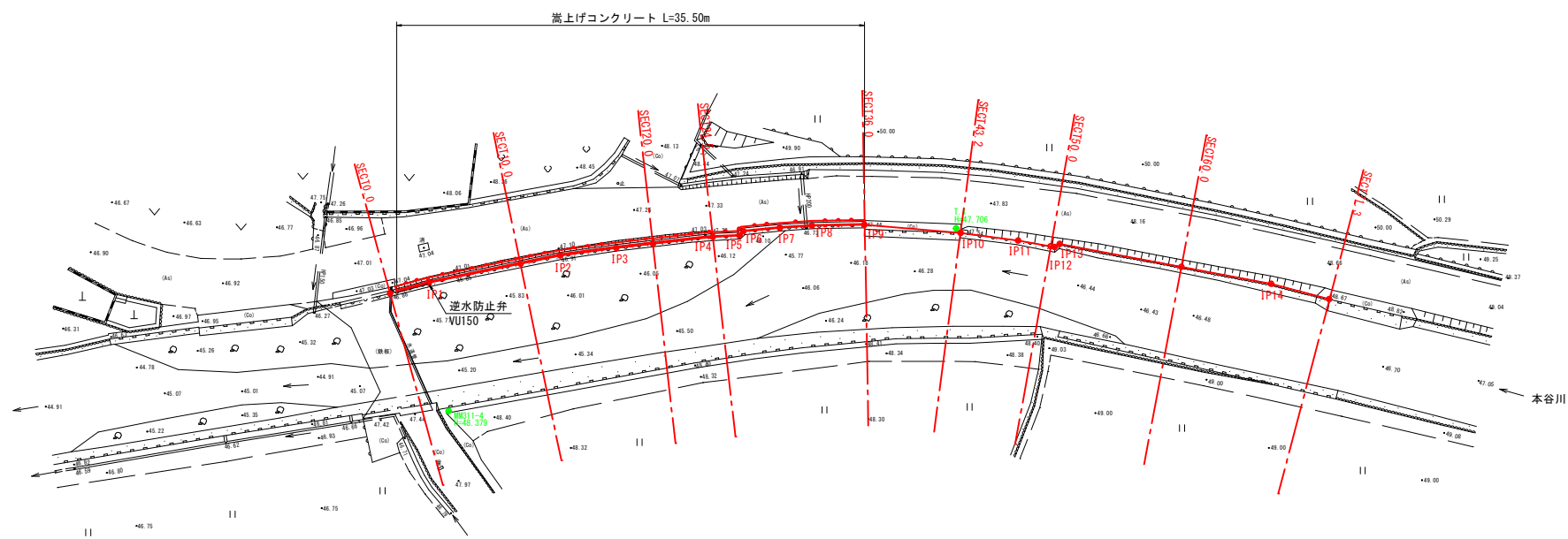
費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量	備考
本工事費				
築堤・護岸		式	1	レベル1
擁壁工		式	1	レベル2
作業土工		式	1	レベル3
残土処理工		式	1	レベル3
場所打擁壁工		式	1	レベル3
嵩上げコンクリート工	嵩上げコンクリート	m	61	レベル4
排水構造物工		式	1	レベル2
排水構造物工		式	1	レベル3
逆流防止弁設置	VU150用	箇所	1	レベル4
構造物撤去工		式	1	レベル2
構造物取壊し工		式	1	レベル3
コンクリート構造物取壊し	【機械施工】	m3	1	レベル4
舗装版切断	【アスファルト舗装版】	式	1	レベル4
舗装版破碎	【アスファルト舗装版】	m2	39	レベル4
運搬処理工		式	1	レベル3
殻運搬	【Co殻】	m3	1	レベル4
殻処分	【Co殻】	m3	1	レベル4

工事数量総括表

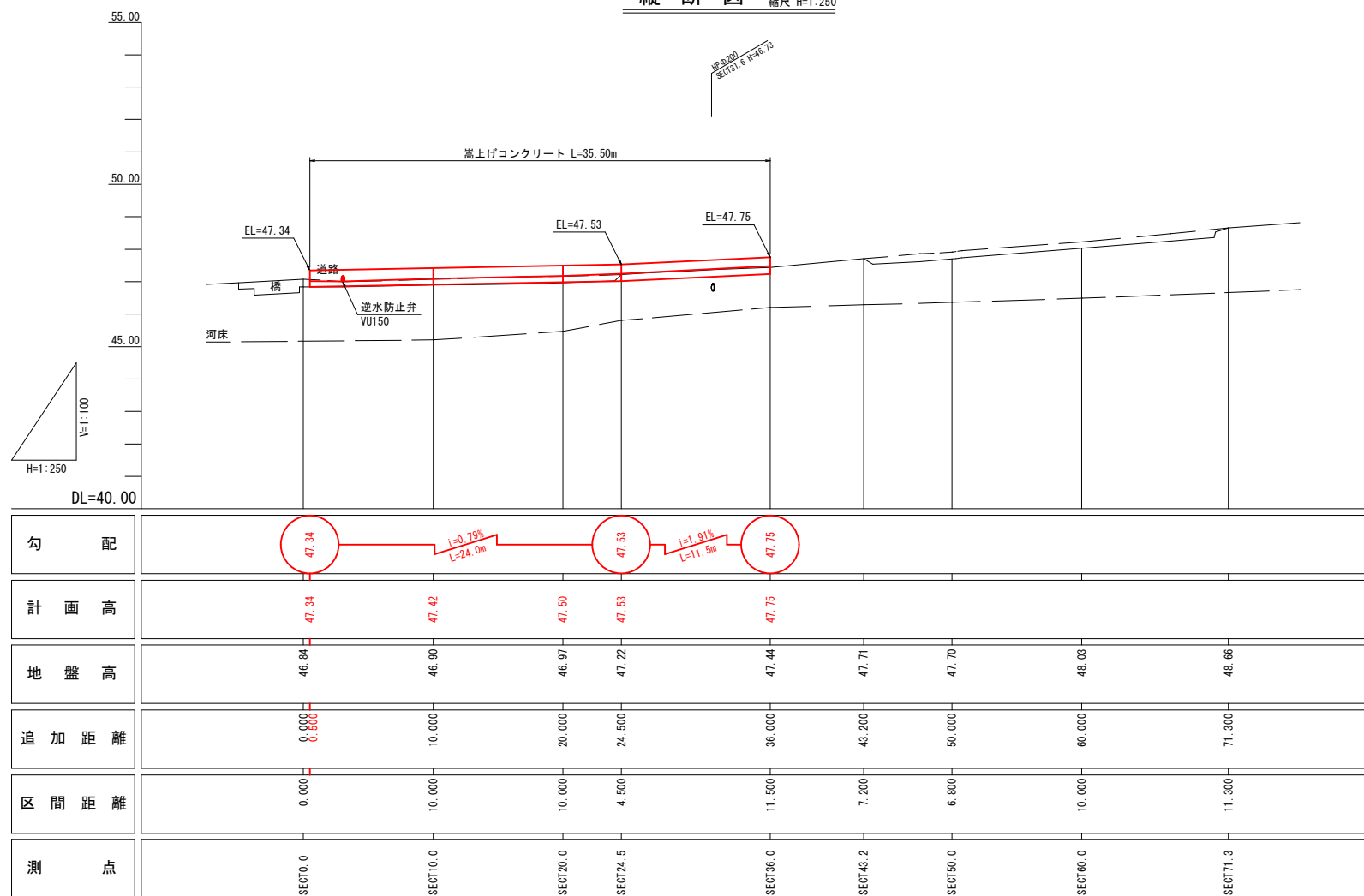
費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量	備考
殻運搬	【As殻】	m3	2	レベル4
殻処分	【As殻】	m3	2	レベル4
舗装		式	1	レベル1
舗装工		式	1	レベル2
アスファルト舗装工		式	1	レベル3
上層路盤(車道・路肩部)	【全仕上り厚100mm】	m2	31	レベル4
表層(車道・路肩部)	【1層当り平均仕上厚50mm】	m2	31	レベル4
全工種共通仮設		式	1	レベル1
仮設工		式	1	レベル2
交通管理工		式	1	レベル3
交通誘導警備員		人	12	レベル4
** 直接工事費 **				
共通仮設費率分				
** 共通仮設費計 **				
** 純工事費 **				
現場管理費				
** 工事原価 **				
一般管理費率分				

図面番号	1 / 6	縮尺	図示
工種	河川改修工事		
種別	平面図 縦断図	番号	1 / 1
路線名	砂防河川 本谷川 (A箇所)		
工事箇所	三原市沼田三丁目		
三原市			

平面図 縮尺=1:250



縦断図 V=1:100 縮尺 H=1:250

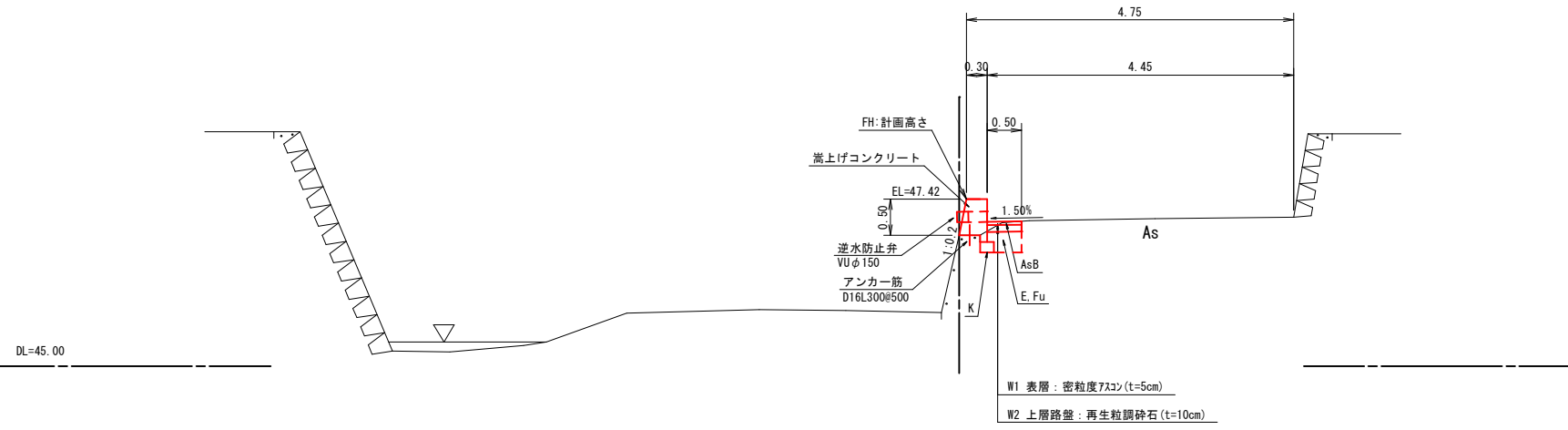


図面番号	2 / 6	縮尺	1/50
工種	河川改修工事		
種別	標準断面図	番 号	1 / 1
路線名 河川	砂防河川 本谷川 (A箇所)		
工事箇所	三原市沼田三丁目		
三 原 市			

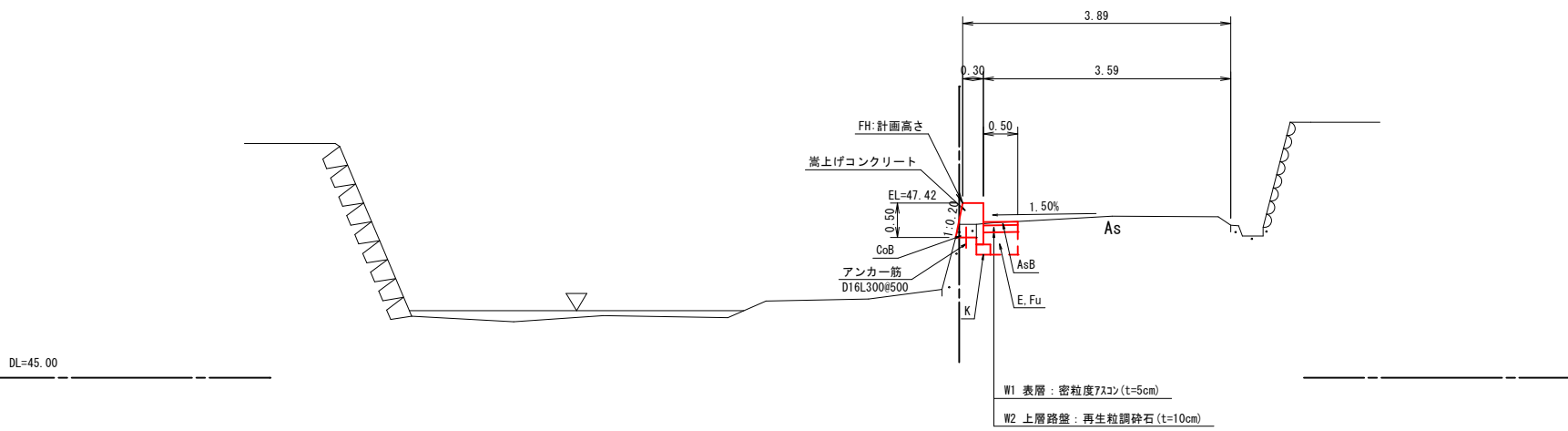
SECT 10.0付近

凡 例

記号	工種	単位
AsB	アスファルト剥取り	W(m)
CoB	コンクリート取壊し	m ²
E	床掘	m ²
Fu	埋戻	m ²
K	基面修正	m
W1~2	アスファルト舗装	W(m)

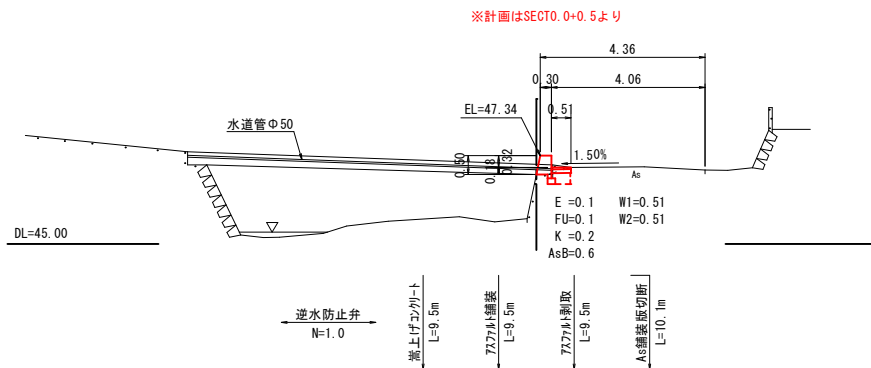


SECT 24.5付近

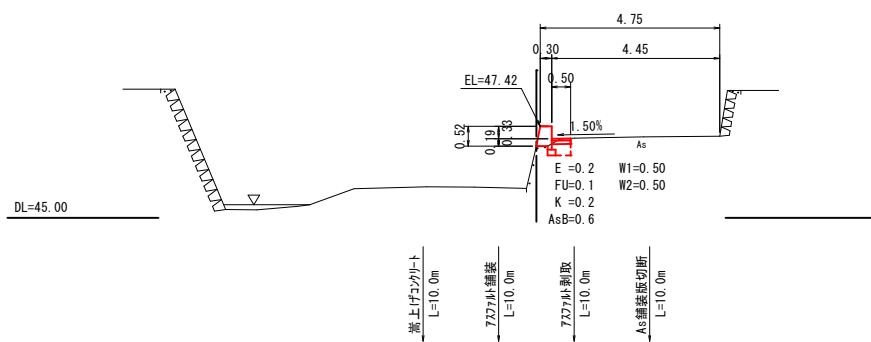


図面番号	3 / 6	縮尺	1/100
工程	河川改修工事		
種別	横断面	番号	1 / 1
路線名	砂防河川 本谷川		
工事箇所	三原市沼田三丁目		
三原市			

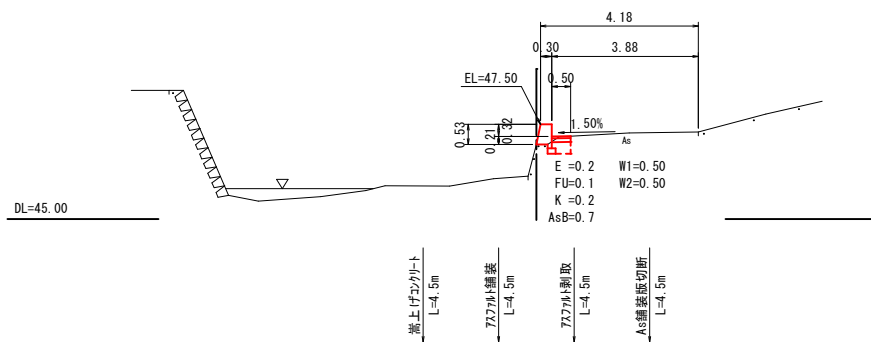
D=10.000
SECT0.0
GH=46.84
FH=



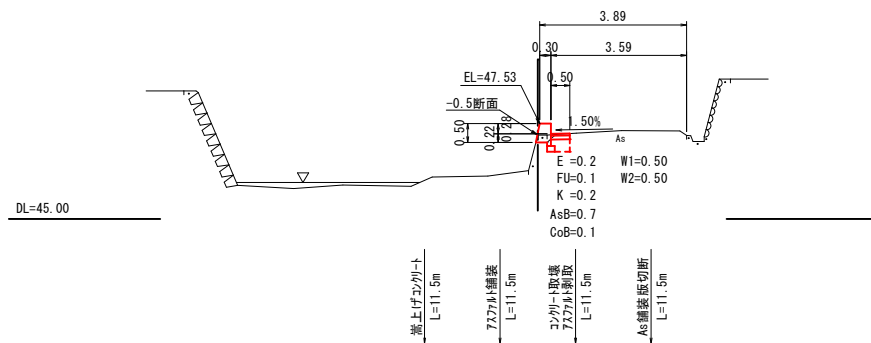
D=10.000
SECT10.0
GH=46.90
FH=47.42



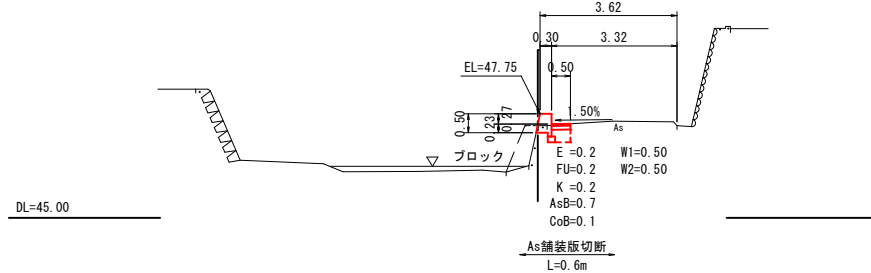
D=4.500
SECT20.0
GH=46.97
FH=47.50



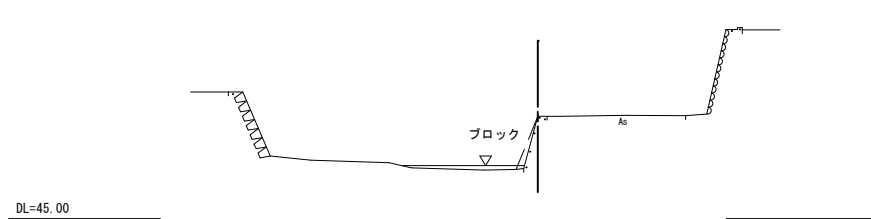
CoB=0.0
L=0.5m
D=11.500
SECT24.5
GH=47.22
FH=47.53



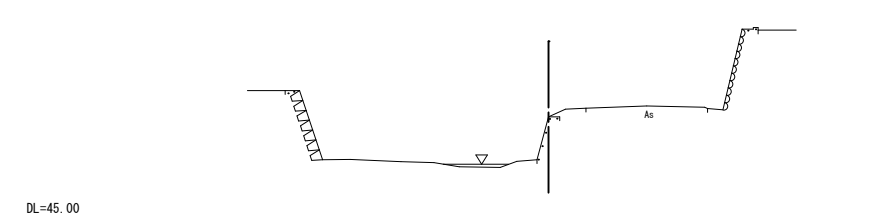
D=7.200
SECT36.0
GH=47.44
FH=47.75



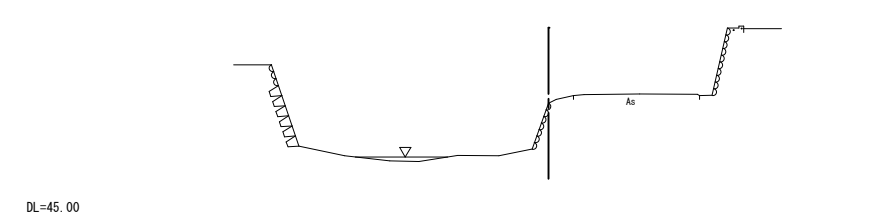
D=6.800
SECT43.2
GH=47.71
FH=



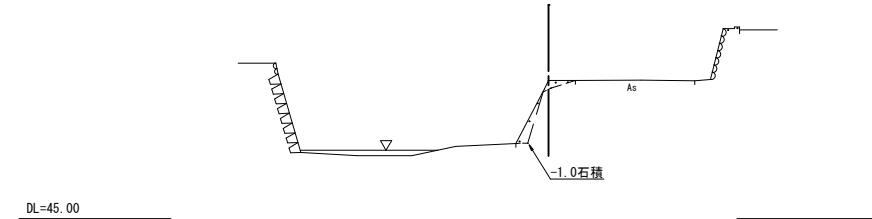
D=10.000
SECT50.0
GH=47.70
FH=



D=11.300
SECT60.0
GH=48.03
FH=

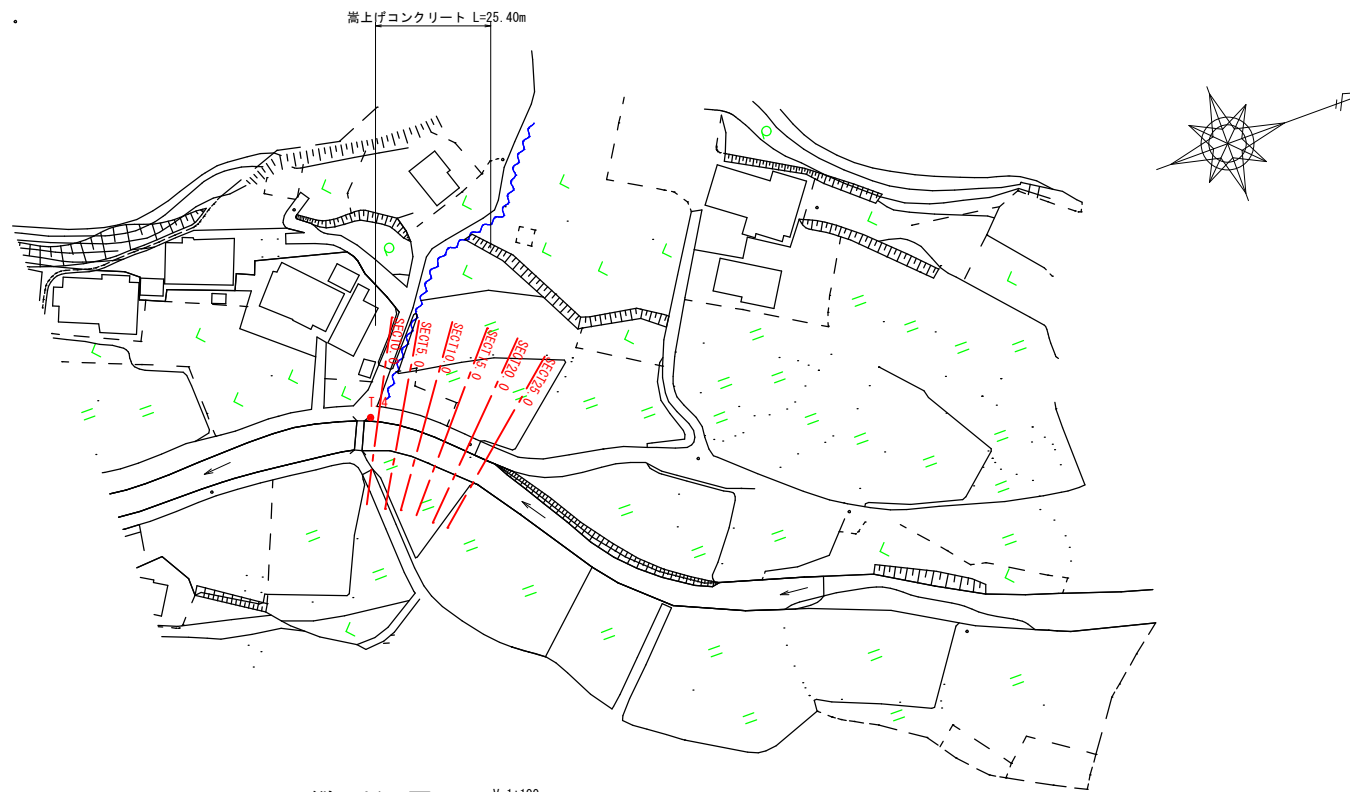


SECT71.3
GH=48.66
FH=

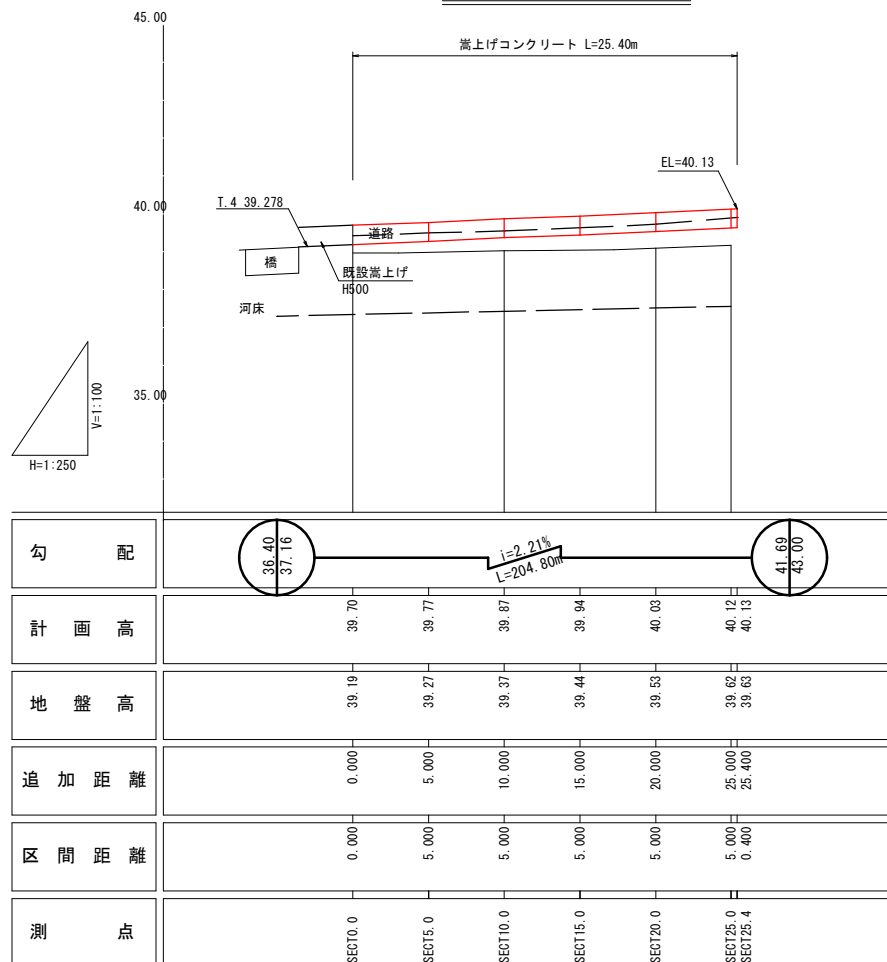


図面番号	4 / 6	縮尺	図示
工 種	河川改修工事		
種 別	平面図 縦断図	番 号	1 / 1
路 線 名	砂防河川 本谷川 (B箇所)		
工事箇所	三原市沼田三丁目		
三 原 市			

平面図 縮尺=1:250



縦断図 V=1:100 縮尺 H=1:250

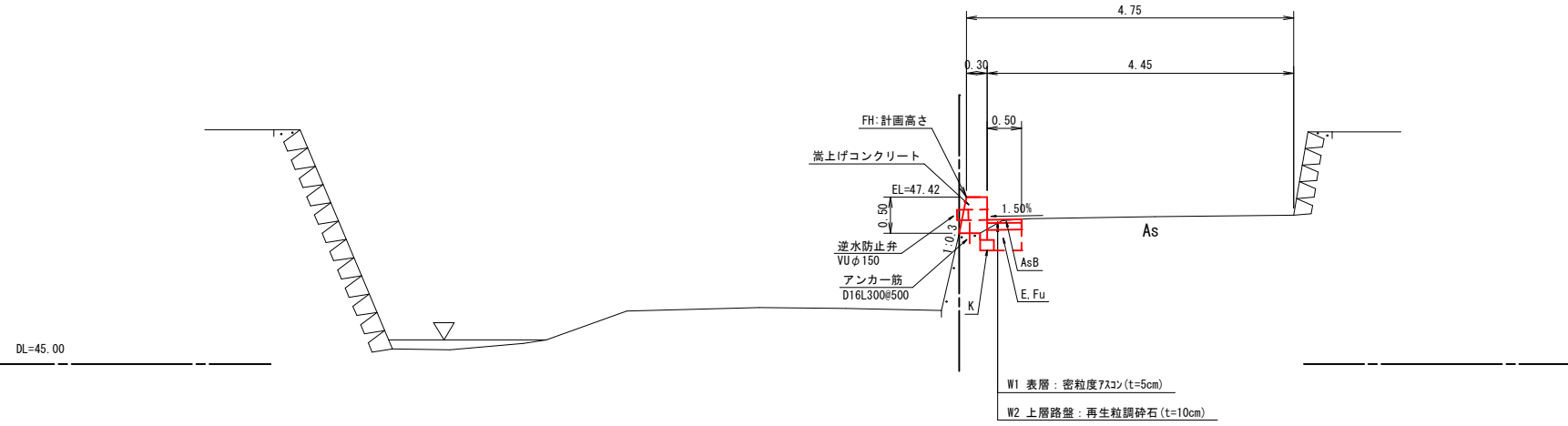


図面番号	5 / 6	縮尺	1/50
工種	河川改修工事		
種別	標準断面図	番号	1 / 1
路線名	砂防河川 本谷川 (B箇所)		
工事箇所	三原市沼田三丁目		
三原市			

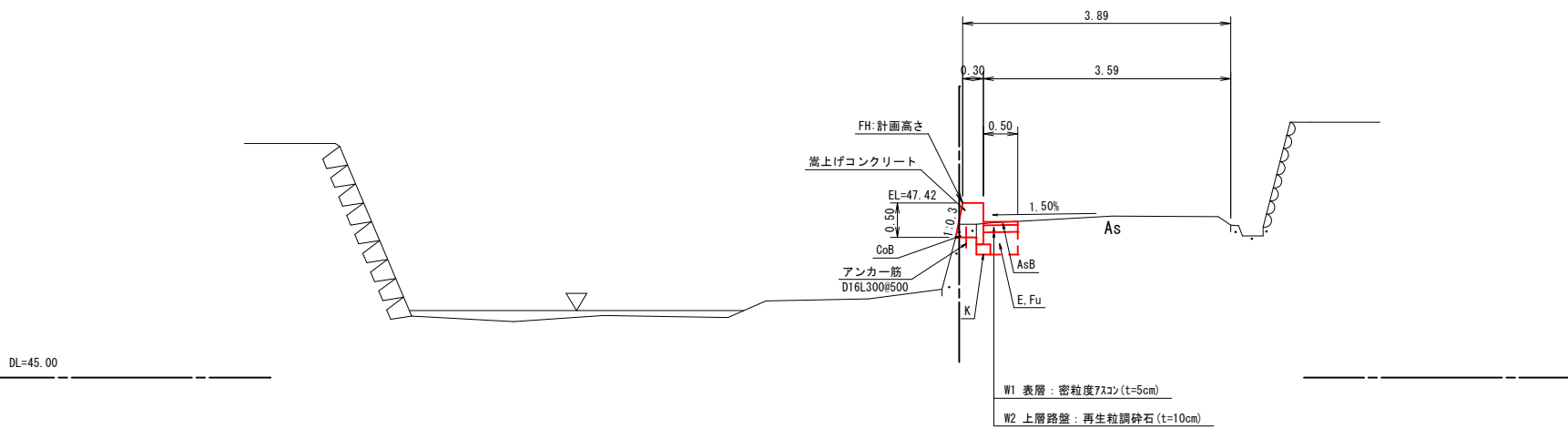
凡例

記号	工種	単位
AsB	アスファルト剥取り	W(m)
CoB	コンクリート取壊し	m ²
E	床掘	m ²
Fu	埋戻	m ²
K	基面修正	m
W1~2	アスファルト舗装	W(m)

SECT 10.0付近

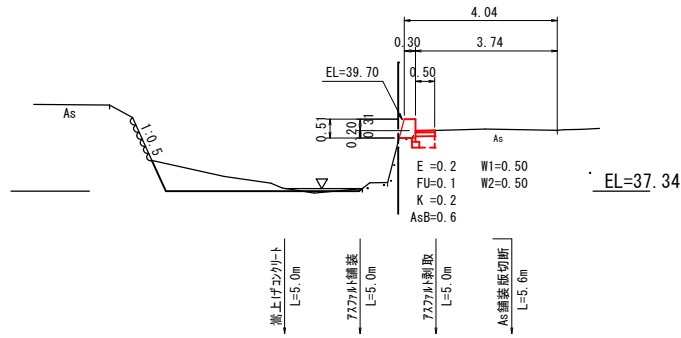


SECT 24.5付近

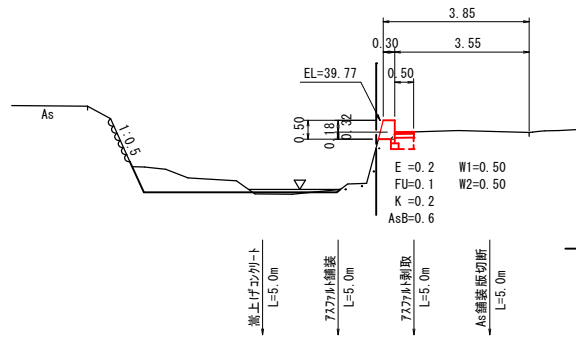


図面番号	6 / 6	縮尺	1/100
工種	河川改修工事		
種別	横断面	番号	1 / 1
路線名	砂防河川 本谷川 (B箇所)		
工事箇所	三原市沼田三丁目		
三原市			

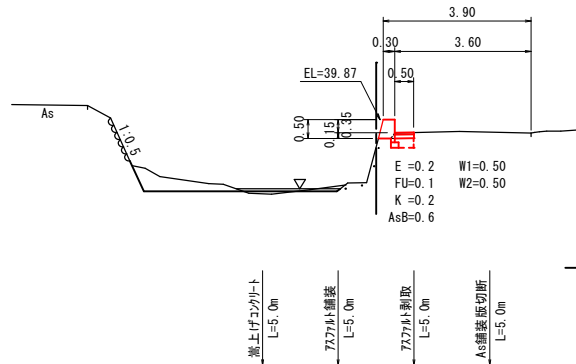
D=10.000
SECT0.0
 GH=39.19
 FH=39.70



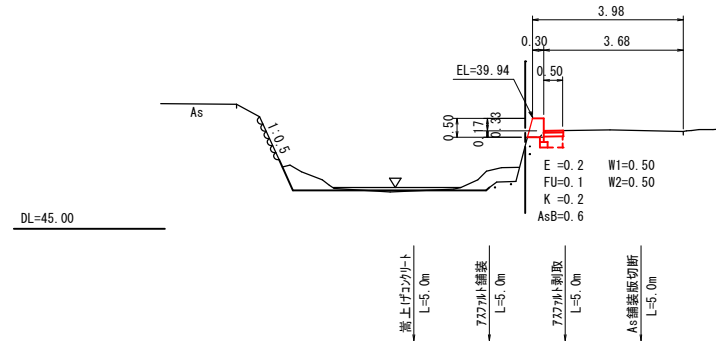
D=5.000
SECT5.0
 GH=39.27
 FH=39.77



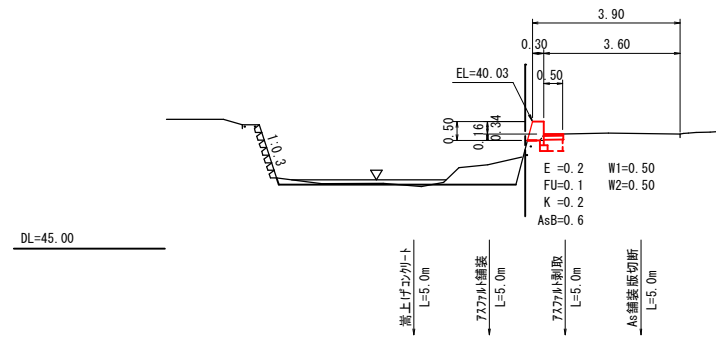
D=5.000
SECT10.0
 GH=39.37
 FH=39.87



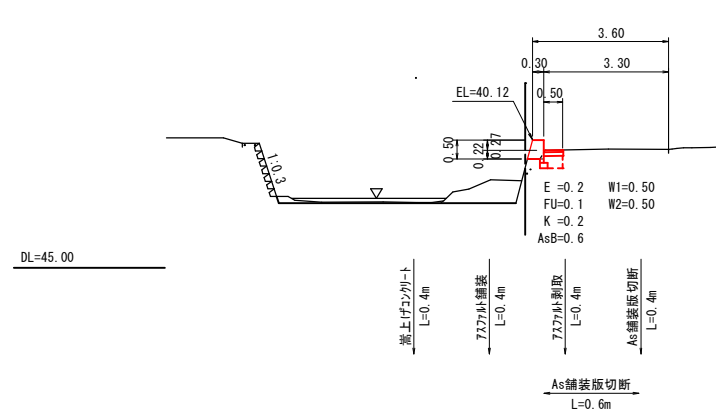
D=5.000
SECT15.0
 GH=39.44
 FH=39.94



D=5.000
SECT20.0
 GH=39.53
 FH=40.03



D=5.000
SECT25.0
 GH=39.62
 FH=40.12



参 考 资 料

—普通河川本谷川河川改良工事—

総括情報表

変更回数 適用単価地区 単価適用日 諸経費体系	0 59 三原市 00-05.04.01(0) 1 公共(一般)	凡例 Co ……コンクリート As ……アスファルト DT ……ダンプトラック BH ……バックホウ CC ……クローラクレーン TC ……トラッククレーン RTC…ラフテレーンクレーン
	当世代	前世代
工種 施工地域・工事場所区分 復興補正区分 週休補正区分 現場事務所等の貸与区分 ICT補正区分 冬期補正係数 緊急工事区分 前払金支出割合区分 契約保証区分	01 河川工事 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 通常工事 0% 00 補正無し 03 補正しない	
建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として、労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額，労務管理費，安全訓練等に要する費用等）が必要であり，本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。		

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費					X1000
築堤・護岸					Y1A01 レベル1
擁壁工	1	式			Y1E0106 レベル2
作業土工	1	式			Y1E010601 レベル3
床掘り 【土砂】	1	式			Y1E01060102 レベル4
床掘り 土砂 上記以外(小規模)	10	m3			SPK22040015 00
埋戻し 【土砂】	10	m3			単第0 -0001 表 Y1E01060103 レベル4
埋戻し 土砂 上記以外(小規模)	10	m3			SPK22040020 00
残土処理工	1	式			単第0 -0002 表 Y1E010110 レベル3

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
土砂等運搬 【土砂】	3	m3			Y1E01010102レベル4
土砂等運搬 小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し 距離5.5km以下(4.5km超)	3	m3			SPK22040002 00 単第0 -0003 表
残土等処分	3	m3			Y1E01011003レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
投棄料	3	m3			T9003 00
場所打擁壁工	1	式			Y1E010606 レベル3
嵩上げコンクリート工 嵩上げコンクリート	61	m			Y4999 レベル4
嵩上げコンクリート	61	m			V0001 00 単第0 -0004 表
排水構造物工	1	式			Y1E0109 レベル2

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
排水構造物工					Y1E010904 レベル3
	1	式			
逆流防止弁設置 VU150用					Y4999 レベル4
	1	箇所			
逆流防止弁設置 VU150用					V0004 00
	1	箇所			単第0 -0009 表
逆流防止弁 VU150用					F0000000002 00
	1	個			
構造物撤去工					Y1E0112 レベル2
	1	式			
構造物取壊し工					Y1E011206 レベル3
	1	式			
コンクリート構造物取壊し 【機械施工】					Y1E01120601 レベル4
	1	m3			
構造物とりこわし工(無筋構造物) 機械施工					SDT00031 00
	1	m3			単第0 -0010 表
舗装版切断 【アスファルト舗装版】					Y1E01120602 レベル4
	68	m			

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
舗装版切断 アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下	68	m			SPK22040303 00 単第0 -0011 表
舗装版破碎 【アスファルト舗装版】	39	m2			Y1E01120603レベル4
舗装版破碎 アスファルト舗装版 障害無し 舗装版厚15cm以下	39	m2			SPK22040302 00 単第0 -0012 表
運搬処理工	1	式			Y1E011216 レベル3
殻運搬 【Co殻】	1	m3			Y1E01121601レベル4
殻運搬 舗装版破碎 DID区間無し 運搬距離5.5km以下(4.5km超)	1	m3			SPK22040142 00 単第0 -0013 表
殻処分 【Co殻】	1	m3			Y1E01121602レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
コンクリート塊受入費 再生工場搬入	3	t			T9005 00

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
殻運搬 【As殻】	2	m3			Y1E01121601 レベル4
殻運搬 舗装版破碎 DID区間無し 運搬距離5.5km以下(4.5km超)	2	m3			SPK22040142 00 単第0 -0013 表
殻処分 【As殻】	2	m3			Y1E01121602 レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
アスファルト殻受入費 再生工場搬入	5	t			T9006 00
舗装	1	式			Y1E02 レベル1
舗装工	1	式			Y1E0204 レベル2
アスファルト舗装工	1	式			Y1E020404 レベル3
上層路盤(車道・路肩部) 【全仕上り厚100mm】	31	m2			Y1E02040403 レベル4

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
上層路盤(車道・路肩部) RM-30 全仕上り厚100mm 1層施工	31	m2			SPK22040228 00 単第0 -0014 表
表層(車道・路肩部) 【1層当り平均仕上厚50mm】	31	m2			Y1E02040409レベル4
表層(車道・路肩部) 平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下) 1層当り平均仕上厚50mm	31	m2			SPK22040235 00 単第0 -0015 表
全工種共通仮設	1	式			Y1J01 レベル1
仮設工	1	式			Y1J0101 レベル2
交通管理工	1	式			Y1J010121 レベル3
交通誘導警備員	12	人			Y1J01012101レベル4
交通誘導警備員B	12	人			R0369 00
** 直接工事費 ** #0020計=支給品等(材料),無償貸付					

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
共通仮設費率分					Z0019
計算情報..... 対象額..... 率.....					
** 共通仮設費計 **					
** 純工事費 **					
現場管理費 計算情報..... 対象額..... 率.....					
** 工事原価 **					
一般管理費率分 計算情報..... 対象額..... 率.....					前払補正率...
一般管理費計					
** 工事価格 **					

施工単価表

床掘り

SPK22040015

単第0 -0001 表

土砂 上記以外(小規模)

1

m3 当り

機械構成比: 21.91%

労務構成比: 70.90%

材料構成比: 7.19%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

2,000.30000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3	21.91%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00083 MTPT00083
運転手(特殊)	38.51%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	32.39%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	7.19%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 E=1 -(全ての費用)			B=5 上記以外(小規模)		

施工単価表

埋戻し

SPK22040020

単第0 -0002 表

土砂

上記以外(小規模)

1

m3 当り

機械構成比: 10.54%

労務構成比:

85.61%

材料構成比:

3.85%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

3,539.80000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3	9.89%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00083 MTPT00083
タンパ及びランマ ランマ 質量60~80kg	0.65%		タンパ及びランマ タンパ及びランマ 質量60~80kg		MTPC00048 MTPT00048
普通作業員	48.85%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	19.39%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	17.37%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	3.24%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	0.61%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
積算単価			積算単価		EP001
A=5 D=1 上記以外(小規模) -(全ての費用)			B=1 土砂		

施工単価表

土砂等運搬

SPK22040002

単第0 -0003 表

小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む)

DID区間無し 距離5.5km以下(4.5km超)

1

m3 当り

機械構成比: 19.63% 労務構成比:

71.11% 材料構成比: 9.26%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

3,140.60000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	19.63%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00016T1 MTPT00016T1
運転手(一般)	71.11%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	9.26%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 小規模 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) F=27 距離5.5km以下(4.5km超)			B=6 バックホウ山積0.13m3(平積0.1m3) D=1 DID区間無し		

施工単価表

コンクリート

SPK22040144

単第0 -0005 表

小型構造物 18-8-40BB

人力打設

1

m3 当り

機械構成比: 0.00%

労務構成比:

44.48%

材料構成比:

55.52%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

28,841.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	24.11%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	9.63%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	8.56%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	55.52%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
積算単価			積算単価		E9999
A=2 小型構造物 C=2 18-8-40BB H=2 現場内小運搬無し K=1 -(全ての費用)			B=3 人力打設 F=2 一般養生 J=1 -		

施工単価表

型枠

SPK22040146

単第0 -0006 表

一般型枠

小型構造物

1

m2 当り

機械構成比: 0.00%

労務構成比: 100.00%

材料構成比: 0.00%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

7,866.70000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
型わく工	45.15%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	30.47%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	11.34%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=1 一般型枠 C=1 -(全ての費用)			B=2 小型構造物		

施工単価表

基礎砕石

SPK22040034

単第0 -0007 表

砕石の厚さ12.5cmを超え17.5cm以下

RC-40

1

m2 当り

機械構成比: 5.69% 労務構成比: 71.36%

材料構成比: 22.95%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,181.40000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	5.66%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	34.25%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	14.84%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	13.43%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	8.35%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生クラッシャーラン 40~0mm	18.28%		再生クラッシャーラン RC-40		TTPC00008 TTPT00008
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	4.64%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

鉄筋工
SD295径16mm

S3276

単第0 -0008 表

1 t 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.600	人			
鉄筋工	3.900	人			
とび工	0.100	人			
普通作業員	2.200	人			
異形棒鋼<JISG3112> SD295,D16 単位質量1.56kg/m	1.050	t			
諸雑費	6	%			#09
*** 単位当たり ***	1	t			
A=2 SD295径16mm					

施工単価表

舗装版切断
アスファルト舗装版

SPK22040303

単第0 -0011 表

アスファルト舗装版厚15cm以下

1

m 当り

機械構成比: 6.20% 労務構成比:

54.85% 材料構成比: 38.95%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価: 565.94000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリートカッタ バキューム式・湿式 切削深20cm級ブレード径 56cm	4.19%		コンクリートカッタ バキューム式・湿式 切削深20cm級ブレード径 56cm		MTPC00056 MTPT00056
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	19.02%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	9.77%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
普通作業員	8.28%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
その他(労務)			その他(労務)		ER009
コンクリートカッタブレード 自走式切断機用 径56cm(22インチ)	36.13%		コンクリートカッタブレード 自走式切断機用 径56cm(22インチ)		TTPC00015 TTPT00015
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	1.91%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施工単価表

舗装版破碎

SPK22040302

単第0 -0012 表

アスファルト舗装版

障害無し 舗装版厚15cm以下

1

m2 当り

機械構成比: 9.54%

労務構成比:

82.52%

材料構成比:

7.94%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

170.31000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.45m3(平積0.35) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	9.54%		バックホウ [クローラ型・排ガス対策型(第2次)] 山積0.45m3(平積0.35m3)		KTPC00004 KTPT00004
土木一般世話役	29.36%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	28.31%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	24.85%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	7.94%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 C=1 F=1	アスファルト舗装版 騒音振動対策不要 積込作業有り		B=1 D=1 G=1	障害無し 舗装版厚15cm以下 -(全ての費用)	

施工単価表

殻運搬

舗装版破碎

機械構成比: 19.63% 労務構成比: 71.11%

SPK22040142

DID区間無し 運搬距離5.5km以下(4.5km超)

材料構成比: 9.26% 市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0013 表

1
標準単価:

m3 当り

4,082.70000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	19.63%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00016T1 MTPT00016T1
運転手(一般)	71.11%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	9.26%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=3 舗装版破碎 C=1 DID区間無し E=1 -(全ての費用)			B=4 機械積込(小規模土工) D=24 運搬距離5.5km以下(4.5km超)		

施工単価表

上層路盤(車道・路肩部)

SPK22040228

単第0 -0014 表

RM-30

全仕上り厚100mm 1層施工

1

m2 当り

機械構成比: 10.36%

労務構成比:

31.02%

材料構成比:

58.62%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

545.99000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m	4.19%		モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m		MTPC00134 MTPT00134
ロードローラ マタダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m	3.24%		ロードローラ マタダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m		MTPC00135 MTPT00135
<賃>タイヤローラ 質量8~20t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	1.06%		タイヤローラ 質量8~20t		KTPC00007 KTPT00007
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	14.32%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	4.97%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	4.74%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	1.40%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

上層路盤(車道・路肩部)

SPK22040228

単第0 -0014 表

RM-30

全仕上り厚100mm 1層施工

1

m2 当り

機械構成比: 10.36%

労務構成比:

31.02%

材料構成比:

58.62%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

545.99000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生粒度調整碎石 30~0mm	55.88%		再生粒度調整碎石 RM-40 [標準数量]全仕上り厚150mm		TTPC00010 TTPT00357
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	2.25%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=5 H=1 RM-30 -(全ての費用)			E=100 全仕上り厚(mm)		
【路盤材単価】 全仕上り厚(mm)/1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(mm):100.000(mm)					

施工単価表

頁0 -0028

表層(車道・路肩部)

SPK22040235

単第0 -0015 表

平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下)

1層当り平均仕上厚50mm

1

m2 当り

機械構成比: 0.52% 労務構成比:

45.10%

材料構成比: 54.38%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

2,441.80000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 運転質量0.5~0.6t	0.30%		振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 運転質量0.5~0.6t		MTPC00047 MTPT00047
振動コンパクト 前進型 運転質量40~60kg	0.15%		振動コンパクト 前進型 運転質量40~60kg		MTPC00049 MTPT00049
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	20.23%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	14.15%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	4.17%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生加熱アスファルト混合物 再生密粒度(20)	49.49%		密粒度As混合物(20) [標準数量]平均仕上り厚50mm		TTPCD0038 TTPT00284
アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用	4.72%		アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用		TTPC00026 TTPT00026

施工単価表

表層(車道・路肩部)

SPK22040235

単第0 -0015 表

平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下)

1層当り平均仕上厚50mm

1

m2 当り

機械構成比: 0.52% 労務構成比:

45.10%

材料構成比: 54.38%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

2,441.80000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	0.12%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	0.03%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=1 平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下) C=6 再生密粒度アスファルト混合物(20) G=1 - I=1 -(全ての費用)			B=50 1層当り平均仕上り厚(mm) E=2 PK-3 H=1 -		
【アスファルト混合物単価】 1層当り平均仕上り厚(mm)/1000*(アスファルト混合物単価(円)+各種割増合計値) 1層当り平均仕上り厚(mm):50.000(mm)					

土量配分表

	掘削工種	地山数量
掘削	土砂	

	床掘区分	地山数量
床掘	土砂	6.6

	項目	地山数量
不用土		

	変化率による換算	換算土量
流用計画	0.90	
捨土計画	4.7 × 0.90 =	4.2

	盛土工種	盛土数量	盛土工種	盛土数量
盛土	路床部			
	路体部			
	歩道			
	路体外			
盛土量 合計				

	埋戻し区分	埋戻し数量	埋戻し区分	埋戻し数量
埋戻し	C		D	4.2
埋戻し 合計				4.2

- - 4.7 + 6.6

	項目	地山数量
残土処分	土砂	1.9

作 業 土 工

数 量 集 計 表

名称及び測点	作業土工							
	床掘	埋戻し C	埋戻し D	基底整正				
単 位	m ³	m ³	m ³	m ²				
擁壁	6.6		4.2	7.1				
	6.6		4.2	7.1				

擁壁工 (1)

数量集計表

名称及び測点	平均H	延長L	作業土工			コンクリート	型枠	基礎材	アンカー筋
			床掘	埋戻	基面整正			RC-40	D16
						$\sigma_{ck}=18N/mm^2$	無筋	t=0.15m	L300
単 位	m	m	m ³	m ³	m ²	m ³	m ²	m ²	kg
嵩上げコンクリート		35.5	6.6	4.2	7.1	6.9	36.7	7.1	33.2
合 計			6.6	4.2	7.1	6.9	36.7	7.1	33.2
								V=1.1m ³	

舗装工

数量集計表

名称及び測点	As舗装								
	表層	路盤							
	t=5cm	t=10cm							
単 位	m ²	m ²							
アスファルト舗装	17.9	17.9							
	17.9	17.9							

作業土工(擁壁)

数量計算書

測 点	距 離	床掘 E			埋戻 Fu			基面整正 K			摘 要
		断面	平均	立積	断面	平均	立積	巾	平均	面積	
SECT 0.0	0.5	0.1	-----	-----	0.1	-----	-----	0.2	-----	-----	
SECT 10.0	9.5	0.2	0.15	1.4	0.1	0.10	1.0	0.2	0.20	1.9	
SECT 20.0	10.0	0.2	0.20	2.0	0.1	0.10	1.0	0.2	0.20	2.0	
SECT 24.5	4.5	0.2	0.20	0.9	0.1	0.10	0.5	0.2	0.20	0.9	
SECT 36.0	11.5	0.2	0.20	2.3	0.2	0.15	1.7	0.2	0.20	2.3	
合 計				6.6			4.2			7.1	

構 造 物 取 壊 工

数 量 集 計 表

名称及び測点	コンクリート取壊し	アスファルト剥取り	舗装版切断					
		t=5cm	アスファルト					
単 位	m^3	m^2	m					
	1.2	23.5	36.7					
	1.2	$V=1.2m^3$	36.7					

舗 装 工

数 量 計 算 書

測 点	距 離	W1:表層			W2:路盤			断 面	平 均	面 積	摘 要
		断 面	平 均	面 積	断 面	平 均	面 積				
SECT 0.5		0.51	-----	-----	0.51	-----	-----				
SECT 10.0	9.5	0.50	0.51	4.80	0.50	0.51	4.80				
SECT 20.0	10.0	0.50	0.50	5.00	0.50	0.50	5.00				
SECT 24.5	4.5	0.50	0.50	2.30	0.50	0.50	2.30				
SECT 36.0	11.5	0.50	0.50	5.80	0.50	0.50	5.80				
合 計				17.90			17.90				

取壊工

数量計算書

測 点	距 離	アスファルト剥取			アスファルト舗装版切断			摘 要
		断面	平均	平積	断面	平均	延長	
SECT 0.5		0.6	-----	-----				
SECT 10.0	9.5	0.6	0.60	5.7			10.1	
SECT 20.0	10.0	0.7	0.65	6.5			10.0	
SECT 24.5	4.5	0.7	0.70	3.2			4.5	
SECT 36.0	11.5	0.7	0.70	8.1			11.5	
							0.6	
合 計				23.5			36.7	

取壊工

数量計算書

測 点	距 離	コンクリート取壊し						摘 要
		断面	平均	立積	断面	平均	平積	
		0.0	-----	-----				
SECT 24.5	0.5	0.1	0.05	0.0				
SECT 36.0	11.5	0.1	0.10	1.2				
合 計				1.2				

土量配分表

	掘削工種	地山数量
掘削	土砂	

	床掘区分	地山数量
床掘	土砂	4.1

	項目	地山数量
不用土		

	変化率による換算	換算土量
流用計画	0.90	
	2.8 × 0.90 =	2.5
捨土計画		

	盛土工種	盛土数量	盛土工種	盛土数量
盛土	路床部			
	路体部			
	歩道			
	路体外			
	盛土量 合計			

	埋戻し区分	埋戻し数量	埋戻し区分	埋戻し数量
埋戻し	C		D	2.5
	埋戻し 合計		2.5	

- - 2.8 + 4.1

	項目	地山数量
残土処分	土砂	1.3

作業土工

数量集計表

名称及び測点	作業土工							
	床掘	埋戻し C	埋戻し D	基面整正				
単 位	m ³	m ³	m ³	m ²				
擁壁	4.1		2.5	4.1				
	4.1		2.5	4.1				

作業土工(擁壁)

数量計算書

測点	距離	床掘 E			埋戻 Fu			基面整正 K			摘要
		断面	平均	立積	断面	平均	立積	巾	平均	面積	
SECT 0.0											
SECT 5.0	5.0	0.2	-----	-----	0.1	-----	-----	0.2	-----	-----	
SECT 10.0	5.0	0.2	0.20	1.0	0.1	0.10	0.5	0.2	0.20	1.0	
SECT 15.0	5.0	0.2	0.20	1.0	0.1	0.10	0.5	0.2	0.20	1.0	
SECT 20.0	5.0	0.2	0.20	1.0	0.1	0.10	0.5	0.2	0.20	1.0	
SECT 25.0	5.0	0.2	0.20	1.0	0.1	0.10	0.5	0.2	0.20	1.0	
SECT 25.4	0.4	0.2	0.20	0.1	0.1	0.10	0.5	0.2	0.20	0.1	
合計				4.1			2.5			4.1	

舗 装 工

数 量 集 計 表

名称及び測点	As舗装								
	表層	路盤							
	t=5cm	t=10cm							
単 位	m ²	m ²							
アスファルト舗装	12.8	12.8							
	12.8	12.8							

舗装工

数量計算書

測点	距離	W1:表層			W2:路盤			断面	平均	面積	摘要
		断面	平均	面積	断面	平均	面積				
SECT 0.0		0.51	-----	-----	0.51	-----	-----				
SECT 5.0	5.00	0.50	0.51	2.60	0.50	0.51	2.60				
SECT 10.0	5.00	0.50	0.50	2.50	0.50	0.50	2.50				
SECT 15.0	5.00	0.50	0.50	2.50	0.50	0.50	2.50				
SECT 20.0	5.00	0.50	0.50	2.50	0.50	0.50	2.50				
SECT 25.0	5.00	0.50	0.50	2.50	0.50	0.50	2.50				
SECT 25.4	0.40	0.50	0.50	0.20	0.50	0.50	0.20				
合計				12.80			12.80				

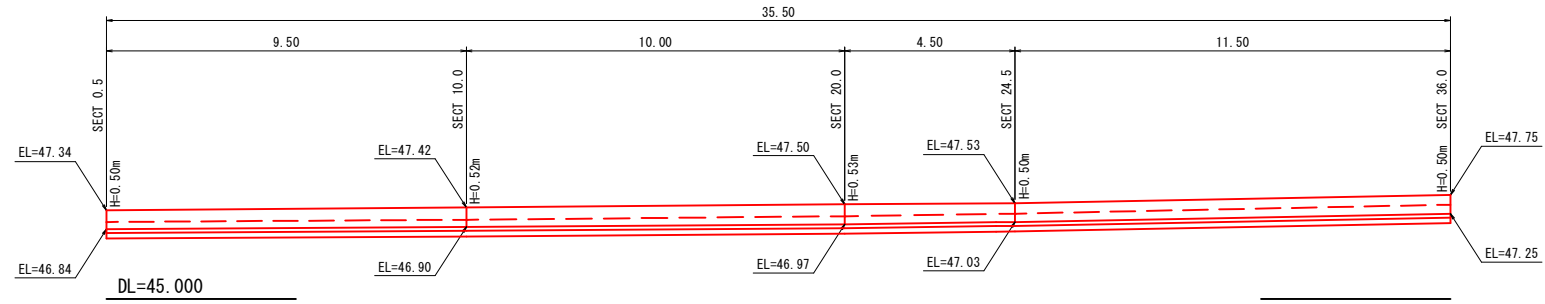
構造物取壊工

数量集計表

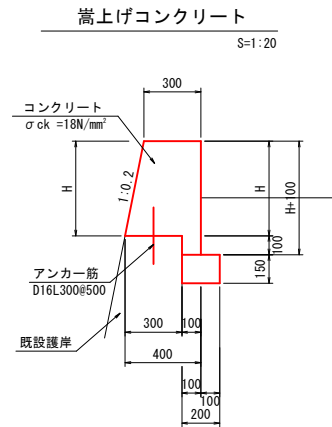
名称及び測点		アスファルト剥取り	舗装版切断 アスファルト				
		t=5cm					
単 位		m ²	m				
		15.2	31.2				
		V=0.8m ³	31.2				

図面番号	1 / 2	縮尺	図示
工種	河川改修工事		
種別	展開図・構造図	番号	1 / 1
路線名	砂防河川 本谷川 (A箇所)		
工事箇所	三原市沼田三丁目		
三原市			

展開図 S=1:100

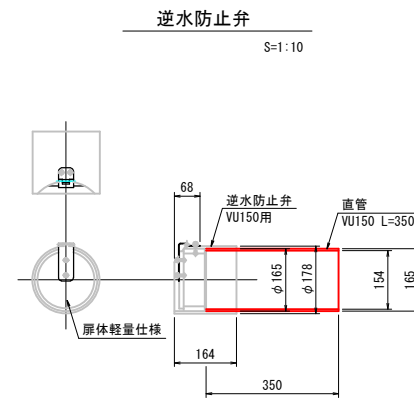


構造図 縮尺=図示



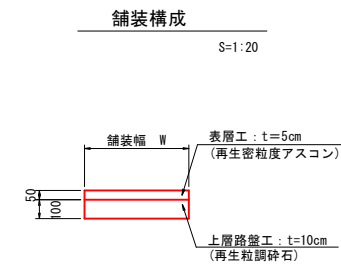
数量表 10m当り

種別	規格	算式	単位	数量
コンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$	$\{(0.3+0.40) \times 1/2 \times H+0.10 \times 0.10\} \times 10.00$	m ³	
型枠		$(H+0.10+H \times 1.020) \times 10.00$	m ²	
基礎材	RC-40, t=150mm	0.200×10.000	m ²	2.000
アンカー筋	D16L300	$1.56 \times 0.300 \times 10.000 \div 0.500$	kg	9.360



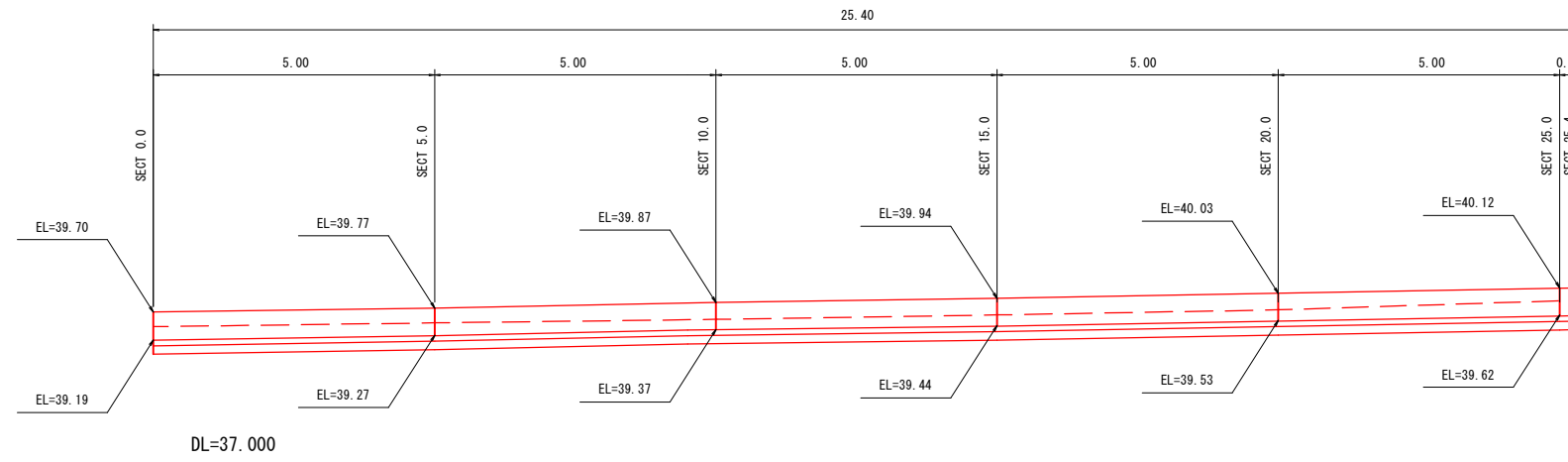
数量表 1箇所当り

種別	規格	算式	単位	数量
逆水防止弁	VU150用		個	1.0
直管	VU150 L=350		m	0.350



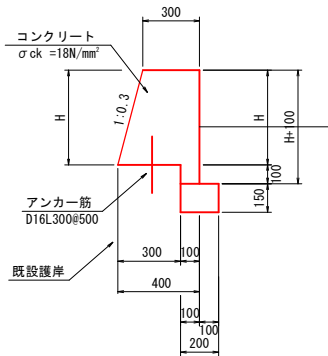
図面番号	2/2	縮尺	図示
工種	河川改修工事		
種別	展開図・構造図	番号	1/1
路線名	砂防河川 本谷川 (B箇所)		
工事箇所	三原市沼田三丁目		
三原市			

展開図 S=1:150

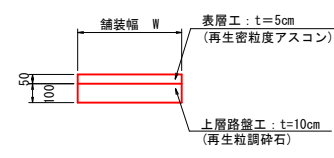


構造図 縮尺=図示

嵩上げコンクリート S=1:20



舗装構成 S=1:20



数量表

種別	規格	算式	単位	数量
コンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$	$[(0.3+0.40) \times 1/2 \times H + 0.10 \times 0.10] \times 10.00$	m^2	
型枠		$(H+0.10+H \times 1.020) \times 10.00$	m^2	
基礎材	RC-40, $t=150mm$	0.200×10.000	m^2	2.000
アンカー筋	D16L300	$1.56 \times 0.300 \times 10.000 \div 0.500$	kg	9.360

10m当り

位置図

